

# 新型コロナウイルス感染症防止対応策

大会を開催するにあたりすべての大会関係者は下記内容を遵守してください。

大会を開催するにあたり、下記内容を遵守できない場合は、他者への安全を確保する等の観点から、大会への参加資格の取消及び途中退場を求める場合がございます。

2023.3 改訂

|    |  |
|----|--|
| 1  | 移動中ならびに練習・試合でのマスクの着用は、個人の判断に委ねることとする。<br>ただし、他者との適切な距離を保てないなどの場合は、マスクの着用を推奨する。   |
| 2  | 以下の状態の者は参加を認めない<br>・新型コロナウイルス感染症陽性と認定された者<br>・過去5日間以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある者（同居人等）<br>・濃厚接触者として認定された者<br>・医療機関等により指示を受けた隔離期間中もしくは外出禁止及び他者との接触禁止期間中の者<br>・平熱を超える発熱（37度5分以上）<br>・咳（せき）、喉（のど）の痛みなどの風邪症状がある場合<br>・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある者<br>・政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合 |
| 3  | 参加者は全員自宅にて必ず検温を実施し来場すること   |
| 4  | 試合当日37度5分以上の発熱がある場合や体調不良（倦怠感、咳、咽頭痛、味覚・嗅覚異常、息苦しさ（呼吸困難）などの体調不良が見られる場合は、自主的に参加を見合わせる。また、同居者に上記症状等がある場合も同様とする。   |
| 5  | チームは連盟HPより「健康チェックシート」をDLし、チーム代表者が、当日のチーム関係者の体調を把握し、記入すること。   |
| 6  | 全選手がベンチ内に留まらず、ベンチ外も利用し、選手同士の距離を確保すること  |
| 7  | ベンチ内に設置の石鹸もしくはアルコールにて手指の消毒をこまめに行うことを推奨する。  |
| 8  | 球場敷地内での唾や痰を吐く行為は絶対に行わないこと  |
| 9  | タオルの共用をしないこと   |
| 10 | ジャグタンクでドリンクを飲む場合、コップは共用しないこと   |
| 11 | ドリンク等の飲み残しは容器ごと持ち帰ること  |
| 12 | チームは試合後使用したベンチ内を備え付けのアルコールにて消毒を行うこと  |
| 13 | 試合前後のミーティングでは、選手同士の距離を確保し、短時間で行うこと   |
| 14 | 大会開催前までに一定数以上（大会参加チーム数の20%）の大会参加辞退チームがあれば、大会開催の中止を関係機関と協議する。   |

|    |  |
|----|--|
| 15 | 大会期間中に新型コロナウイルス感染症陽性者が出た場合は必ず東京都軟式野球連盟に報告すること。                           |
| 16 | 大会参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性者が出た場合は、必ず東京都軟式野球連盟に報告すること                      |
| 17 | 声出し応援を行う場合は、適切な距離を保った状況で行うこと。また、適切な距離を保てない場合は、マスクの着用を推奨する。               |
| 18 | 関係機関及び当連盟の総合的な判断により無観客試合とすることがある。その際は事前に通達を行う                            |
| 19 | 大会参加者に新型コロナウイルス感染症陽性者が確認された場合、参加者名簿ならびに健康チェックシートを関係機関に提出する場合があることを了承すること |
| 20 | 緊急事態宣言等が発出された場合、その通達内容によって大会の開催、中断もしくは中止に関して関係機関と協議の上決定する                |

※濃厚接触者・・・「濃厚接触」とは「感染者の発症の2日前から入院等をした日までの間に、目安として1m以内の距離で、マスク未着用での15分以上の会話や接触をした状態」

※チーム関係者・・・当日ベンチに入る監督、コーチ、選手、チーム責任者、スコアラー、マネージャー以外のチーム関係者

※観戦者・・・応援者及び一般の観戦者